

## 第4回特別委員会会議録

日時・場所	平成28年2月2日(火) 15:00~17:00 三州倶楽部 B1 会議室
出席者	(会長)本田勝彦、(座長)上野博史、(座長代理)小森脩一、(委員)伊藤蕃、藺牟田忠男、内田俊一、大江修造、川人達男、神田豊、畠山憲子、浜岡勤、牧之内敏朗、松元崇、三宅信弘、久保忠、新徳盛史 (事務局) 宮本康生
議題	(1)特別委員会各ワーキンググループ(WG)の進捗状況について (2)市町村長との意見交換会の開催について
配布資料	各ワーキンググループ(WG)会議録
各ワーキンググループ説明等	<p>(1) 特別委員会各ワーキンググループの進捗状況について</p> <p>(財政問題WG) 第1回会合で会費問題や収益事業強化策等赤字解消策について検討した。さらに財政及び収支を詳細分析、改善策を検討する。</p> <p>(育英事業WG) 今後の育英事業の方向性を検討するにあたり高校等教育現場のニーズをつかむ必要がある。育英事業は学校への講師派遣や大学研究室への研究助成等も考えられる。</p> <p>(会員増強) 会員数はこの10年間で100人強減少。この会費収入減が財政赤字の主な要因。現状分析から会員増強策立案までを作業チームで検討し9月頃までに成案を得る。</p> <p>(国際提携WG)</p> <p>昨年の全国鹿児島県人会世話人会で世界鹿児島県人会開催を検討することとなり、当倶楽部も協力することとした。この協力のための推進組織となる国際交流委員会(仮称)設置を2月開催の総務委員会で検討する。</p> <p>(地方創生) 当倶楽部が地方創生に貢献できるのは起業する人に当倶楽部の人的ネットワークを利用して事業化の協力をすること。鹿児島県及び宮崎県における起業のマッチングの仕組みや実績をまとめている。</p> <p>(質疑)(Q) WGはどの段階までの成果を求められているのか。報告書作成までか。それとも具体的な実行までか。</p> <p>(A) 節目にWG活動の成果を、特別委員会に示していただき議論したい。</p> <p>(2) 市町村長との意見交換会の開催について</p> <p>三州倶楽部の今後の公益事業に資する情報を得る目的で市町村長上京の折、意見交換会開催を検討する。市町村長の人選は、鹿児島県庁及び宮崎県庁にお願いする方法もある。</p>
次回開催	3月1日16時 記念事業企画委員会と特別委員会との合同開催とする。